

図書館だより



第49号
令和4年1月20日発行

鹿児島純心女子短期大学図書館
KAGOSHIMA Immaculate Heart college LIBRARY

■ 巻頭言

「新型コロナ2年目」

図書館長 佐々木 亘 (哲学、経済学、宗教思想)



この二年間、新型コロナ感染拡大のために、それまでできていたことがなかなかできなくなりました。県外への旅行、おしゃべりしながらの楽しい会食、大声で歌ったり応援したりするライブやスポーツ観戦。相手はウイルス、細胞を持たず代謝しないから非生物？そんなのが人間の細胞の中で次々コピーを重ねて増殖し、変異するのです。

ところで、新型コロナウイルスの良い点とは何でしょうか？というのには、トマス・アキナスが「それぞれの本性の存在と完成が善という性格を有している」、すなわち、存在するものはすべて善で、悪は「善の欠如(absentia)」と言っているからです¹⁾。新型コロナウイルスも「存在」しているかぎり、何らかの「善」として捉えられます。

では、そのコロナの「善」とは何でしょう。私自身、正直よくわかりません。ただ、忙しく動く生活を見直すことになったことは確かです。手帳にびっしり予定を埋めるのではなく、「家でのおんびりする」という選択。もし、コロナが収まったとしても、おそらく元の生活にはそのまま戻らないでしょう。なぜなら、みんなリモートの便利さに気がついたからです。「社会人 入社したのは まだ5回」。今年度はこんなサラリーマン川柳もありました²⁾。新しい生活様式と言われますが、いつの時代もその時代への対応が求められてきました。今は何が求められているのでしょうか。鍵は歴史の中に、歴史は本の中に。

「本はいい。そのページを開けられない限り、本は何も教えてくれない。話しかけてこない。テレビや音楽とは違って、こちらから必要としなければ自己主張をしない。誰かを攻撃することも、うるさく

がなり立てることもない。相手から求められない限り、ただ静かに、香織の本棚や書店に存在しているだけだ。」³⁾。そう、本は開くといろいろなことを教えてくれる、とても静かな存在です。

ここで、実存の地平を切り開いた哲学者であるキルケゴールの言葉を聞いてみましょう。「神は《主体》そのものであり、またそれゆえに内面性に徹する主体存在のみが会うことのできる存在」で、「主体性の道を選ぶ者は、選んだその瞬間に」、神は「内面性の無限の情熱をかけて縋(すが)るべき拠(よ)りどころとなる。」⁴⁾。主体的に自らの人生に向き合う人は、そこに神を見いだすことができ、神はその人にとって何より「人生のよりどころ」とはなります。それは、神のうちに見いだされる真理であり、その真理についての知恵が、キリスト教概論で求めた「創造的知識」そのものです。

あなたの人生なのですから、主体的に生きなければなりません。そして創造的知識の多くは本の中に隠れています。それを探してみませんか。あなたに開けられる時を、本は「今かな？」と静かに待っています。

- 1) 『神学大全』第一部第四八問題第一項主文。訳は筆者。創文社の翻訳では、第四分冊。「悪は何らかの本性であるか」という問い。
- 2) sarasen34_11_100.pdf (dai-ichi-life.co.jp) (第34回第一生命サラリーマン川柳コンクール。第86位のテレ新入社員による川柳です)。
- 3) 垣根涼介『迷子の王様：君たちに明日はない5』、新潮文庫、2016年、194頁。リストラ面接官シリーズ完結本。
- 4) 『キルケゴール著作集』第八巻、白水社、1969年、29頁。『哲学的断片への結びとしての非学問的あとがき』。



Why I read

David O'Connor
(communication studies)



Hello everyone, I'm David. I work here at the English Department in Juntan. I have a question for you: What is something that you wish you would do more of? The typical response to this question is "working out or flossing" and so on. A lot of us already do that, or know that these things are important. For me the answer to this question is reading. A few years ago, well seven now actually, I made a New Year's Resolution to read more. I surprised myself by sticking with it. The next year, I did the same. After the third or fourth year, it was a habit, a hobby, and a passion.

Reading is the most therapeutic activity I do. It's better than running, or hiking, or lifting. To forget about your problems in a story makes (almost) every problem better. It's a win-win situation. Books enrich us. A quote I really like says: "We read to know that we are not alone". Each book is a new friend, a new life, a new point of view, a new insight, a new lesson to learn regardless of the fact whether the book was a good read or not. Books can serve as a topic for conversation with others, engaging us in sharing those new acquired knowledge and views with other readers. It's also where we can get some of these quotes that we use in everyday life.

Physical or Digital? You can get a paper or hard back book, or read an e-book, or simply read an online article. The Internet is always there. If you have 10 minutes before the dentist, read. If you are waiting for a friend, read. If you're laying in bed waiting for YouTube to buffer, read. Additionally, you are in total control of your reading. It's really cool as a student to be able to choose a topic or a book or anything you are interested in and get away from the class textbooks for a while.

Routine: Getting a reading routine can help you prepare for study, work or training. You can gain new knowledge, or spend some free time lost in a story. When I first started, I was only reading a few lines, a few chapters, but now I'm reading nearly half a book a night. I know if I started reading too much too quickly, I'd burn out. Try reading something you like and do it at your own speed.

"But I don't have time to read." "I am not interested in anything."

Yes, you do and yes, you are. Look, at the end of the day, you are the main character in your story. If you don't have anything you are interested in at all, well maybe that's a wakeup call. Just like watching a YouTube video, or listening to different kinds of music, there is some reading out there for everyone. There's plenty to read about even if you think you are interested in nothing. You can make time for reading too. You don't have to carry a book around. You can have an e-book on a kindle or on your phone, or simply save something on the Internet and read it whenever you like. One of my favorite writers has this quote: "There's always a story. It's all stories, really. The sun coming up every day is a story. Everything's got a story in it. Change the story, change the world." (Terry Pratchett, 'A Hat Full of Sky')

Reading daily has led to other things. It has made me more disciplined. I can study and organize things much more easily. I have a very detailed reading list that I keep updating. I keep a weekly "goal list". I have several top ten lists, so whenever someone asks "what are your favorite books" I have a thought-out, reasoned list which in my opinion makes for a much more interesting response than "I don't know!". My knowledge has grown as I have over the years. My writing has also improved. My goal-oriented self-management has been helpful in my job, personal life, and relationships.

Only good has come of daily reading, and I simply cannot recommend it enough.

日本語



そういうわけで、私は読みます

英語科 講師 デイビッド・オーコナ

(コミュニケーション研究)



みなさん、こんにちは。英語科のデイビッド・オーコナです。いきなりですが、質問です。みなさんにとって、もっとやれたらいいのになあと思うことって何ですか。典型的な返答としては、運動やデンタルフロスなどでしょうか。既に多くの人実践していることで大切なことだとわかっているものです。この問いに対する私の答えは読書です。数年前、正確には7年前、読書量を増やすことを新年に誓いました。自分でも驚いたことに、読書のとりこになりました。次の年もそれが続いたのです。3年目か4年目が過ぎたころ、読書は習慣となり、趣味となり、情熱を傾けるものになりました。

読書は最高の心の癒やしです。読書はランニングやハイキングや筋トレよりも優れています。1つの物語の中に身を置くと困難な状況を忘れ、ほとんどの場合、改善に導いてくれます。読書は有益なことばかりです。本は私たちを豊かにしてくれます。私が好きな引用句に次のようなものがあります。「私たちが読書するのは自分が独りではないことを知るためである」。一つ一つの本には、それがよい読み物であろうとなかろうと、新しい友人、新しい人生、新しい視点、新しい見識、新しい教訓があります。本は他人との話のネタとして役立ち、新しく身につけた知識や物の見方を他の読者と共有させてくれるものです。また、読書をするだけで、日常生活で使える表現を学ぶこともできます。

紙の本、それともデジタルの本？ ペーパーバックでもハードカバーでもいいし、電子書籍でも、単にオンライン上で記事を読んでもいいですね。インターネットは常にそこにあります。歯医者さんに行く前に10分あったら、読むこともできるし、友達を待っている時間があれば、読むこともできます。ベッドに横たわって、ユーチューブがつながるのを待っている時間でさえ、読むことができます。さらに、何を読むか自分自身で決めることができるのです。学生として、興味のあるトピックや本を何でも選ぶことができ、しばし教科書から離れることができることは本当に素晴らしいことです。

習慣的に行うこと：読書を習慣的に行うことで、勉強や仕事、訓練の備えに役立ちます。新しい知識を身につけたり、ある話の中に没頭したりすることができるのです。私が読書を始めた頃、2、3行、あるいは、数章しか読めませんでした。今では一晩で1冊の半分近くを読めるようになりました。一気にたくさん量を読むと疲れ果ててしまうということがわかっていたので、無理をしませんでした。なので、みなさんも好きなものを自分のペースで読んでみてはどうでしょうか。

「でも、時間がない」、「興味あるものがない」!?

いいえ、そうではないですよ。とどのつまり、自分の人生、自分が主人公です。何にも興味を持っていないのであれば、それを警鐘と捉えてもいいかもしれません。ユーチューブや異なる種類の音楽を視聴するように、それぞれに合う読み物があります。何にも興味を持ってないとしても、読み物は尽きることはありません。読む時間もありません。本を持ち歩かなくても携帯などで、電子書籍を読むこともできるし、ネット上で見つけたものを保存して好きな時間にいつでも読むこともできます。私が好きな作家が次のように書いています。「いつも1つの物語がある。その物語には実にすべての物語がある。毎日陽が昇るのも1つの物語だし、全てがその中に1つの物語がある。その物語を変えることができる。世界を変えることができるのである」。(テリー・プラチェット著 *A Hat Full of Sky* 『見習い魔女ティファニーと懲りない仲間たち』より)

読むことを日課にすることで他にも良いことがあります。読書することで、より規律ある行動ができるようになりました。研究することも、何かをまとめることもずっと容易にできるようになりました。現在、かなり詳細な読み物リストを作成し、常にそれを更新しています。週の目標リストも作っています。ジャンルごとにトップ10リストも作成しています。なので、いつ「好きな本は何か」と聞かれても、完璧な理由付きのリストを差し出せます。「わかりません」というより、はるかに興味深い回答をしたいのです。私の知識はここ何年かで随分と増えました。書く力も上達しました。目標であった自己管理も身につけ、仕事やプライベートや人間関係においても役立っています。

日々読書することは良いことしかありません。皆さんに心から読書をお勧めします。

翻訳 (小田智代・英語科教授)



学生図書委員の活動報告



学生図書委員とは毎年各クラスから1名選出され、1年間図書館に関する様々な活動を行います

- ・図書館内整理作業
- ・テーマ展示
- ・図書館広報活動
- ・純短祭展示 etc.

委員長



現代ビジネスコース2年
S. M.

本に囲まれて仕事ができることに魅力を感じ、今年度の図書委員になりました。図書委員になる以前は、自分の興味のある本棚へのみ足を運んでおり、図書館にどのような本が置いてあるのかよく知りませんでした。

排架をこなしていく中で、面白そうな本を見つけたり、このような本も置いてあるのかという意外な本を見つけたりと、図書館のラインナップの幅広さを実感しました。

ほとんどの人はある特定の本を探しに図書館へ訪れることが多いと思いますが、ふらっと立ち寄って、目に付いた本を読んでみるという楽しみ方も出来ると思います。私がそうであったように、皆さんも図書館について知り、本を身近に感じてほしいです。

副委員長



食物栄養専攻2年
K. M.

1年生のころから図書委員をして、様々な仕事に携わりました。書架整理や季節ごとのテーマ展示、去年はビブリオバトルの実行委員も担当させていただきました。残念ながら新型コロナウイルスの影響で、ビブリオバトルを開催することはできませんでしたが、先輩や他の学科の方とも交流することができ、良い経験になりました。

私自身、図書館を利用するのは私的な本を借りることよりも、授業の課題で活用することが多いです。純心短大の図書館は専門的な本が多く、調べものをする際は必ず利用しています。小説でも専門書でも、今の自分にはない新しい発見や新たな価値観を得られるきっかけになると思います。ぜひ、図書館に足を運んでみてはいかがでしょうか。

書記



現代ビジネスコース1年
M. K.

私は、本を読むことは自分の成長に繋がると思っています。そのため、そのことをたくさんの方に伝えられないかと思い図書委員の書記に立候補しました。コロナの影響もあり、イベントや行事を行うことができませんでした。先生方と私たち図書委員の想いを皆さんに伝えられるように、できる限りのことを精一杯できたらと思っています。

私のおすすめの本は、小川糸さんの『ライオンのおやつ』です。一人の女性が島のホスピスで暮らすことを選び、その中での日常が描かれた本です。読みやすいのでとてもおすすめです。

図書館には様々なジャンルの本がたくさんあります。自分にとって最高の一冊が見つかると思います。是非図書館を訪れてみてください。

展示活動

●テーマ展示

学生図書委員13名が3班に分かれ、3か月ごとの工夫をこらしたテーマ展示を行っています。テーマにそった書籍を全員で2冊づつ選び、POPを付けてアピールをしています。図書館入口に展示されている人気コーナーです。

●クリスマスの展示

イエス・キリストの降臨を待ち望む「待降節」にあわせ飾りつけを行いました。



「どうぶつえん -ZOO-」(6-8月の展示)

コロナ禍で外出もままならない中、動物が出てくる書籍を全員で選び、ほっこりと温もりのあるテーマ展示ができました。

手づくりの愛嬌ある動物の展示が目をひき、貸し出しにつながってくれました。

「読書で秋を満喫しよう」(9-11月の展示)

大きな本棚を上から「芸術」「食欲」「スポーツ」の段に分け、それぞれの分野にあった書籍や雑誌を持ち寄りました。多種多様なジャンルの書籍が魅力的な展示となり、一人ひとりの本のチョイスのセンスの良さに驚かされました。



「あなたのいやし本」(12-2月の展示)

寒い時期に心を温めてくれる“いやし本”をテーマに展示しました。また楽しい行事に焦点をあて、本棚の上段から「クリスマス」「お正月」「節分」と、かわいい飾り付けが見た目にもいやされる展示内容となりました。



本学で2名の学生が図書館実習を体験しました

本学司書課程では図書館の専門職員である司書の資格取得を目指す学生に対して、司書としての資質を体験的に養成するため、約1週間程の実習を計画しています。

現代ビジネスコース2年

D. Y.

初めて図書館の業務に携わってみて、驚きがありました。

図書館の仕事の内容の最初の印象はゆったりできていたり、本を読めたりできるのかと思っていました。しかし、実際に実習を行ってみると多くの仕事があり、多くの知識を得ていないと何もわからないということがわかりました。

さらに、多くの与えられた仕事に加えて気配り目配りも欠かすことなく行っていた先生方をみてすごいとあらためて感じました。

■主な実習内容■

- ・閲覧業務(貸出,返却,統計,リクエスト,修理)
- ・書架整理・排架・参考業務・相互貸借
- ・図書発注受入業務・遡及入力・蔵書点検
- ・逐次刊行物(受入,支払,登録,排架)・広報



Dさん

Nさん

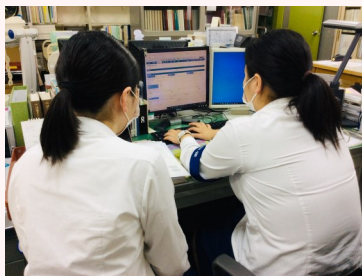
現代ビジネスコース2年

N. S.

図書館実習の際に、テーマ展示の作成を行いました。どのようなテーマにするのか決めるところから始め、オリンピック開催前だったこともありスポーツに関する本を集めることに決めました。

適切な図書を探してどのような展示にするのかを考えるのが楽しかったです。どのような展示が学生や先生方の目を引くのか考えながら展示を行いました。

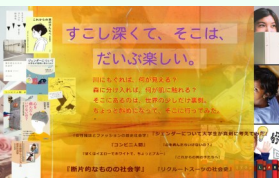
実習の中で司書の授業で学んだことを生かせる場面が多かったので、卒業までの間、知識を深めていきたいと感じました。



◆初めてのテーマ展示◆

「Let's play」

令和3年、コロナ禍で延期となった東京オリンピック・パラリンピックが開催されるにあたり、スポーツやオリンピックに関する本を展示しました。無事に完成しホッとした表情で写真に納まる2人。



デザイン表現コース
北山 敏秀 先生

「テーマを楽しむ展示」

図書館入口正面では
“教員の先生方によるミニ展示”を行っています。
ポスターやPOPも先生方の手づくりで、魅力的な
書籍が満載です！こちらまでぜひお楽しみください♪

★展示にご協力いただける先生を随時募集しています★



英語科
デイビッド・オーコナ 先生



こども学専攻
森木 朋佳 先生

New magazine!

「雑誌コーナー」では約150種類の多種多様なジャンルを取り揃えています。授業に関連する内容のものは勿論のこと、就活や編入に役立つ最新情報も！
図書委員の先生方を中心として、昨年雑誌の見直しをおこないました。
令和4年から新しく仲間入りした雑誌の一部をご紹介します♪



『NHKきょうの料理 ビギナーズ』 (月刊) NHK出版

料理をきちんとつくれるよう、丁寧なレシピにこだわります。最小限の味つけて素材の味を引き出し、あなたの調理力が伸びることまちがいない！



『日経WOMAN』(月刊)

日経BP

仕事を楽しむ、暮らしを楽しむ、ライフスタイル情報誌。ビジネスの最先端で活躍する女性企業家のインタビューなど、女性を刺激する特集が満載です。



『切抜き速報』 教育版 (月刊) ニホン・ミック

授業で大活躍の「切抜き速報」。これまで入荷していた「食と生活版」「保育と幼児教育版」に加え、今回「教育版」も入荷します！ 全国85紙の新聞から教育関連の記事がまとめられた新聞スクラップ誌。



『月刊Newsがわかる』

毎日新聞出版

国内外でおこったさまざまなニュースをわかりやすく解説する月刊誌。事件や出来事の核心をズバリと伝え、就活や受験対策、「ニュース時事能力検定試験」の模擬問題も掲載され、入門誌としても役立つ一冊です。



『月刊ピアノ』 ヤマハミュージック

ポップス、ジャズ、ラテン、クラシックなど旬の曲から定番曲まで、ピアノでどんどん弾いてちょう！各種連載や講座ページ等、弾いても読んでも楽しい充実の曲集です！



『こどものとも』(月刊)

福音館書店

1956年に創刊されて以来、常に絵本界をリードし、出版し続けてきた福音館絵本。折り込み付録の小冊子には作者が語る絵本のエピソード等、毎月見ごたえのある“新作絵本”を楽しめます。



『宣伝会議』(月刊) 宣伝会議

日本の広告の発展とともに歩んできた専門誌。「マーケティング&クリエイティビティ」をテーマに、最新のニュースや理論、手法、事例、海外の動向を紹介。売上の拡大、企業ブランド向上に役立つ知識と情報がわかります。



『たくさんのふしぎ』(月刊)

福音館書店

子どもはもちろん、大人も楽しめる不思議の世界！身の回りのあらゆる不思議にせまります。新しい世界への好奇心いっぱいの子どもたちにメッセージを届けます。



『CNN ENGLISH EXPRESS』

(月刊 対訳) 朝日出版社

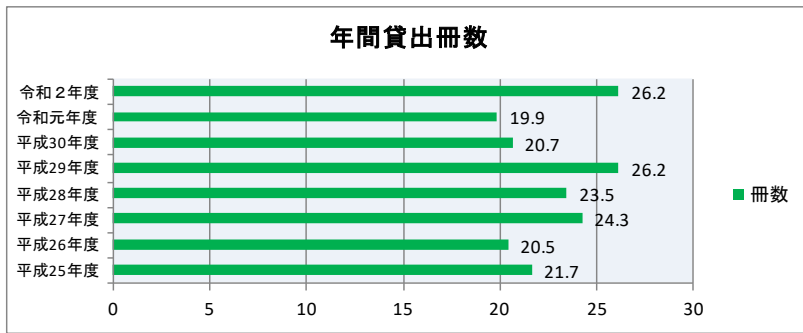
聞ける！わかる！リスニング学習誌！初級から上級まで幅広い英語レベルに対応できる3段階のステップアップ方式でCNNを完全リスニング。



『English Journal』(月刊) アルク

著名人のインタビューや、すぐに役立つ特集、世界のニュース、ネイティブのトークなど、バラエティー豊かな英語が収録されており、楽しみながら英語力を身に付けられる学習情報誌！

年間貸出冊数



令和2年度の総貸出冊数は学生数に対し、12,718冊でした。1人当たりの貸出冊数**26.2冊**と昨年を大きく上回りました。全国平均は約6.9冊ですのだからかなり高い数字となりました。

授業での活用やレポート作成、ホッと一息つきたくなったらぜひ、図書館をご利用ください。

学科・コース別では以下の通りです。

- 1位 英語科1年 60.2冊
- 2位 こども学専攻2年 34.5冊
- 3位 デザイン表現コース1年 33.7冊
- 4位 英語科2年 26.0冊
- 5位 こども学専攻1年 23.2冊



図書購入依頼・相互利用

令和2年度の図書購入依頼（リクエスト）、他大学への貸借・文献複写依頼・受付の件数は以下の通りです。来年度も引き続きご利用ください。

- 図書購入依頼・・・ 41件（学生リクエスト）
- 他大学図書貸借依頼・・・ 99件（内訳：学外 0件/学园内99件）
- 他大学図書貸借受付・・・ 275件（内訳：学外 5件/学园内270件）
- 他大学文献複写依頼・・・ 1件
- 他大学文献複写受付・・・ 1件

（集計：2020年4月1日～2021年3月31日現在）

春休みの長期貸出をご利用ください

貸出スタート

令和4年1月19日(水)

返却日

2年生→3月17日(木)

1年生→4月 4日(月)

業務日誌

4月～5月 オリエンテーション・ガイダンス

- 4月 九州地区私立短期大学図書館協議会総会・研修会
（コロナの為書面会議及びオンライン会議）
- 5月 私立短期大学図書館協議会全国理事会(コロナの為書面会議)
鹿児島県大学図書館協議会総会(コロナの為メール会議)

6月 研究室蔵書点検

8月 図書館蔵書点検

私立短期大学図書館協議会全国研修会(コロナの為オンライン会議)



[2021(令和3)年4月～12月]

卒業後も利用できます

卒業後も学生時と同じように図書館を利用できます

■お知らせ■

新型コロナウイルスの影響の為一般の方はお断りしている期間もあります。来館前にご連絡をお願いいたします。

●おことわり●

一部掲載写真は撮影の際のみマスクを外してもらいました

編集後記

令和2年の幕開けと共に「新型コロナウイルス」が、日本にやってきた。令和3年には国の要請で休校となりオンラインの授業も取り入れるなど、新たな学び方のスタイルが広がった。収束も近づいたかに思えた矢先、今度は新型コロナウイルスの新たな変異株「オミクロン株」が確認された。

図書館でも開館前から消毒作業を行い、休み時間や掃除時間、事あるごとに消毒を徹底している。行動自粛等を行い、幸いにして学園が大災難を逃れることができたのも、相手を思いやる心が一致団結した賜物だと感じる。

人類はいろんな状況下に立たされ、その都度困難を乗り越えて現在がある。思い悩む先人の知恵を図書館で、今一度考える契機としてほしい。